

みんな、戦争なんておきこないって思ってない？甘いよ、準備は着々と進んでいるの！(図2)

安倍総理は「対話の選択肢はない」って北朝鮮を挑発するけど、それって危険じゃない？

選挙行っても何も変わらないっていう人いるけど、行かない半分の人が行ったら、一発で政治は変わる。(図1)

変えるの！

# 私たちの声を政治にかす！！

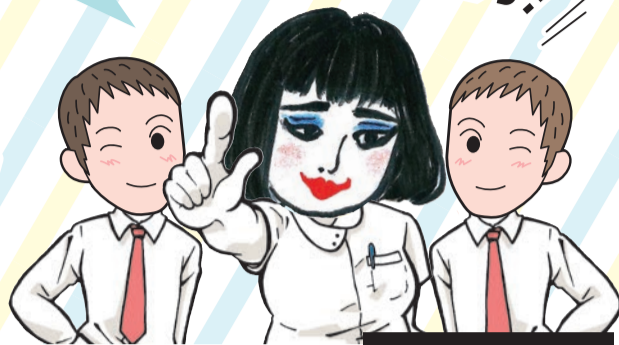
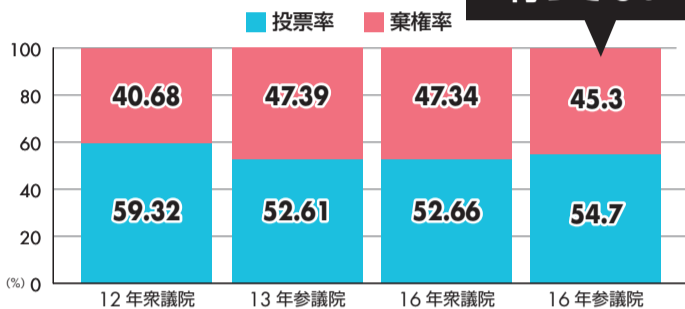


図1 過去4回の国政選挙の投票率



半分か選挙に行っていない

## 防衛費などから1兆円まわすなど、税金の使い道を変えれば

### 看護—「正循環」週32時間労働でイキイキ

少しでも心身に優しい夜勤にするため、医労連は週32時間労働・「正循環」を求めています。週32時間労働実現には、各職場に2割の増員が必要です。全国の看護職員は約156万人、うち夜勤者は65%・100万人と考えられます。

20万人(100万人×2割)増やして「正循環」にするには、平均年収500万円として**1兆円**。

20人の病棟で4名看護職員が増え24名になったら、もっと自分や家族との時間が充実します。週に「2連休+夜勤のための休み」、こんなだったら定年まで働き、いい看護がしたい！

### 介護—処遇改善でWinWin

介護職員の賃金は、この間の運動で改善させてきましたが、それでもまだ全産業平均より月10万円も低い！男性が「寿退社」しなくてすむ、賃金・処遇の改善を！

2017年、常勤換算で介護職員は見込みで151万人です。**1兆円**の国費を投入すると…

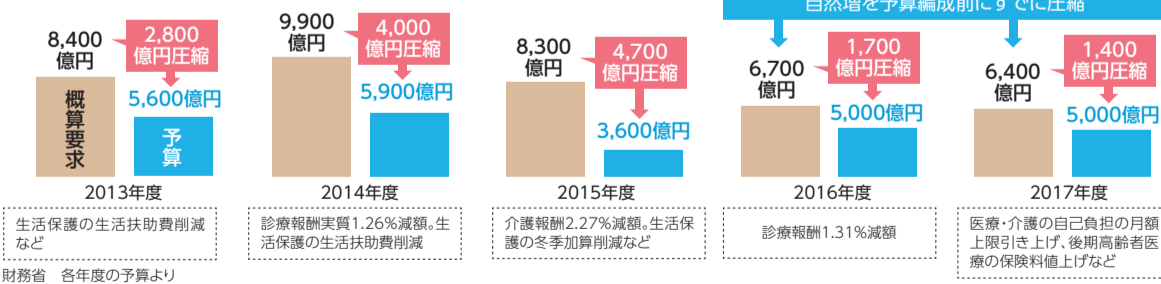
1人が年66万円(月平均5.5万円)のアップになります。誰もがいずれ必要になる介護。働く人も利用する人もWinWinになるためには、大型公共事業や防衛費のムダを削って回すしかありません。

### 社会保障—国保などの保険料負担を減らす

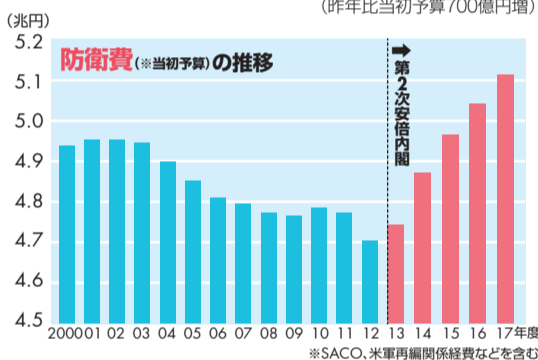
安倍政権はこれまで、「消費税増税分は社会保障に」と言ってきました。しかし、2014年4月に消費税が「5%→8%」に増税になり、私たちの負担は8兆円にもなりました。**社会保障は良くなったでしょうか？答えはNOです**。図が示すように、社会保障の自然増分までカットし続けています。

にもかかわらず、今度は消費税を10%に増税し、教育や子育てに充てると言い始めました。世界の先進国と比べても圧倒的に少ない日本の子育て支援・教育予算。消費税増税の理由にせず、今すぐ改善すべき問題です。

### 社会保障費「自然増」5年間で3.45兆円削減

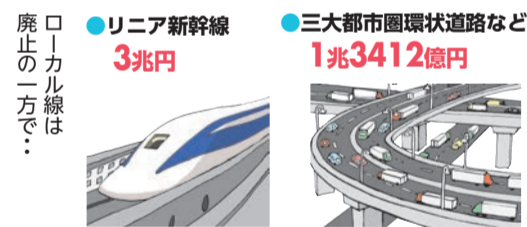


### 5年連続増で過去最高の5兆1200億円の防衛費



### 公共事業関係費 5兆9,763億円

不要不急の大型公共事業それって今必要なの？



### 図2 安倍政権の平和・民主主義破壊の動き

#### 13年12月「特定秘密保護法」強行

国民の「知る権利」を侵害する恐れがある。何が秘密かもわからないまま、秘密に触れてしまったら罪になる。

#### 14年7月「集団的自衛権の行使」容認

これまでの政府の憲法解釈を180度変えた。日本が攻撃を受けなくても、軍事同盟国に協力した武力行使ができるようになった。

#### 15年9月「安保法」(戦争法)11本強行

国連PKO活動に派遣された自衛隊の任務に「駆けつけ警護」や「武器使用」を認め、より危険な任務に。日本が戦争に巻き込まれる危険も格段に高まった、憲法違反の法。

#### 17年6月「共謀罪」法強行

思ったり相談しただけで罪になる。それを立証するために、SNS含め盗聴や監視を可能とする。第2次世界大戦前に、反戦の声をあげる人、自由主義者、宗教者、サークルなど何でも弾圧対象にした「治安維持法」以上の悪法。

もう私たちは、目も耳も口もふさがれた状態です。

# 変えたいね。ギスギスした職場と社会。さあ、選挙に行こう！



そして  
**2018年6月**  
**憲法9条改悪**  
発議ねらう

公示 10月10日 投票日 10月22日

選挙で政治をかえよう

# 医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

# あなたの一票が政治をかえる

## 政治の私物化・暴走許さない



日本医労連  
中央執行委員長  
森田しのぶ

憲法を守り、いのち・暮らしが輝く日本を！

森友・加計疑惑を隠蔽、重要審議を放棄しての解散総選挙は、大義なき解散と言わざるを得ません。しかし、私たち一人ひとりの行動でこのチャンスをかき取り、要求が実現できる政治に変えましょう！  
消費税増税で教育・社会保障拡充と言いま

すが、安倍政権はこの間、特定秘密保護法、集団的自衛権行使容認、安保法制、共謀罪法、社会保障の改悪など強行成立してきました。また、さらなる過労死をつくりかねない働きかせ方や、核兵器廃絶の国際的な流れに背を向け、北朝鮮の「脅威」を口実に、憲法改正に必要な

議席を確保し「戦争する国」に変えようと狙っています。

この間さまざまな運動で市民と野党の共闘がすすみ、国政・知事選挙etcとつながりました。この流れに背を向け、改憲論議を否定しない政党・候補者に期待を寄せることはできません。市民と野党の共闘の成果を引き継ぎ、市民要求の実現を公約する政党・候補者の選択で、安倍暴走政治に終止符を打ちましょう。

日本の岐路に関わる大切な選挙であり、政治を変える絶好のチャンスです。必ず選挙に行き、私たちの声が届く政治に変えましょう！あなたの一票で！



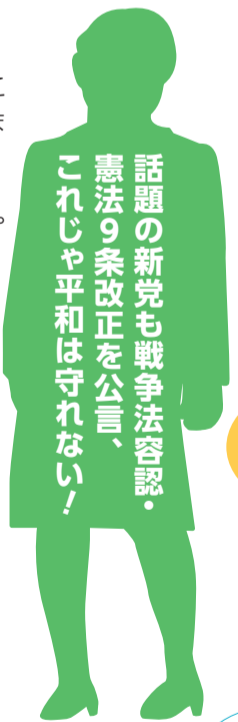
安倍政治ノーの1票は暮らし・未来に生きてくる投票にいきこう

10月22日に投票に行けない人は期日前投票に行こう

**期日前投票は簡単**  
公示の前日時点で、今お住まいのところに3か月以上住民票があれば、お住まいの市町村で投票ができます。  
期間 公示翌日から選挙期日の前日まで。Am8:30~Pm8:00  
場所 市町村役場や出張所でできます。\* 市町村選管にお問合せ下さい。  
持ち物 自宅に郵送された選挙入場券(持参するとスムーズです)

**不在者投票も活用しよう**  
公示3ヶ月前に住民票を移している場合は、以前お住まいの市町村の選挙人名簿に登録されている場合があります。その時は「不在者投票」で投票しよう。総務省のホームページでチェック。

期間 公示翌日から選挙期日の前日まで。Am8:30~Pm8:00  
\* 請求した書類が届くまで1~2週間かかる場合があります。



私たち一票で変えます!



思想・信条・政党の好き嫌いがいろいろあっても戦争法廃止・憲法まもれを掲げる候補者を押し上げよう